【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【公表番号】特表2000-502296(P2000-502296A)
【公表日】平成12年2月29日(2000.2.29)
【出願番号】特願平9-522787
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４２Ｄ　5/00
【ＦＩ】
　Ｂ４２Ｄ　5/00

【手続補正書】
【提出日】平成15年11月12日(2003.11.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成１５年１１月１２日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

１．事件の表示

平成９年特許願第５２２７８７号

２．補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング カンパニー

３．代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目５番１号 虎ノ門37森ビル 青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士（７７５１）石 田 敬

４．補正対象書類名

請求の範囲

５．補正対象項目名

請求の範囲

６．補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

７．添付書類の目録

請求の範囲 １通

特許庁 15.11.12 出願支援課 窓口

方式審査

請求の範囲

１．パッドであって、

それぞれが、対向する縁部間に延び対向する第１および第２の主表面を有し、スタック内で面を隣り合わせに配置された複数の無折畳可撓性シートと、

前記スタック内にシートを維持するべく前記スタック内の隣接する前記シートの主表面の部分を相互に着脱自在に接着するパジング手段とを含み、前記パジング手段は前記縁部に近接して前記主表面上に所定パターンの共接着剤が塗布された少なくとも数枚の前記シートからなり、該所定パターンの共接着剤は、前記スタック内の隣接するシート上の所定パターンの共接着剤に接着され、前記所定パターンの共接着剤が引き剥がされるまで前記スタック内の隣接するシートの主表面の前記部分を面が隣り合うようにして相互に着脱自在に接着する、パッド。

２．少なくとも数枚の前記シートは、前記対向する縁部の１つに近接して前記第１の主表面上に塗布された共接着剤の第１のバンドと、前記対向する縁部の１つに近接して前記第２の主表面上に塗布された共接着剤の第２のバンドとを含む共接着剤のパターンを有する、請求項１に記載のパッド。

３．前記シートの各々の共接着剤の前記第１および第２のバンドが、前記対向する縁部のうちの同一の縁部に近接して塗布される、請求項２に記載のパッド。

４．前記シートの各々の共接着剤の前記第１のバンドが前記対向する縁部の一方に近接して塗布され、前記シートの各々の共接着剤の前記第２のバンドが前記対向する縁部の他方に近接して塗布される、請求項２に記載のパッド。

５．シートからなるパッドを形成する方法であって、

一枚のシート材料の両方の主表面に所定パターンの共接着剤を塗布するステップと、

共接着剤を塗布された一枚のシート材料を、パッド内でシートを相互に着脱自在に接着する共接着剤塗布部分をシート上に備えた複数のパッドに転換するステップと、を含む方法。